

ペアワークを使った読解

【概要】



授業中に文書を学生に渡して読解の時間を設けているものの、どこまで理解できているのかよく分からないという事がよく起こります。その場合、ペアワークを使った読解によって、理解度を高める事ができる場合があります。学生に課す文書を2分割し、ペアのそれぞれに渡します。一定時間読解した後、お互いに内容を解説する時間を設けます。これにより、相手に内容を適切に伝えるという意識を持ち読解に集中する学生が増えると考えられています。

【目的】



- 読解に対する集中力を高める
- 相手に説明する事で、理解度を高める

【所要時間の目安】



- やり方の説明：約2分
- 読解、相互に解説：約20分（文書の量によって調整する）

【準備物】



- 読解のための文書（2分割したもの）
- 質問のためのワークシート

活動サンプル

活動の流れ

- ①やり方の説明（2分）
 - ・ペアを作る
 - ・ペアにそれぞれ別の文書を配布する
 - ・ワークシートを配布する 
- ②読解の開始（10分）
 - ・それぞれ、担当の文書を読解する
- ③解説タイム①（20分）
 - ・AがBに解説する。
 - ・Bはワークシートに疑問点等をメモする
 - ・Bの疑問点等について議論する
- ④解説タイム②（20分） 
 - ・BがAに解説する。
 - ・Aはワークシートに疑問点等をメモする
 - ・Aの疑問点等について議論する

留意点

ワークシートの工夫が鍵！



単に疑問に思った事を書かすだけでなく、予め教員が問いを設定しておく事で、聞く側の集中力がより増します。しっかり聞かなければ埋める事ができないワークシートを作る事で学びが深まると考えられます。



「解説」と「議論」の時間をはっきりと！

解説の時間は明確に伝え、その時間を使って丁寧に解説するよう学生に伝えましょう。解説の時間に議論が始まらないよう留意してください。